



校訓『誠健勤和』

富良野西中学校



《学校だより》

令和4年11月30日

11月号

自分らしく

校長 中川 季賢

早いもので、本年も残すところあと一ヶ月となりました。11月はコロナウイルスが猛威を振るい、その感染力に驚きを隠せませんでした。これから雪や寒さも本格的になる時期です。学校としても、インフルエンザ対策とあわせて一層注意を払っていきたいと考えています。

さて、今月は全学年三者面談を行わせていただきました。保護者の皆様には、お忙しい中ご協力をいただき感謝申し上げます。また、3年生はこれから進学に向けて本格的に準備を行っていくことになります。学校としても随時情報を提供させていただきますので、ご家庭におかれましてはその内容についてご確認をお願いいたします。

ところで、三者面談は教育相談の場でもあります。中学生にとって、思春期まっただ中、進路/友人関係/部活動/学力/体力/健康等、不安や悩みはつきない時期といえます。特に自分と他人を比べて悩むことが多いのではないのでしょうか。

今年の夏頃やっていたドラマ（韓国版のリメイク）の中の詩がとても素敵でした。ドラマ用に創作した詩のようでしたが、心に訴えかけるものがあり、書き留めていました。以下がその詩になります。

"I'm The Diamond"（「私はダイヤだ」）

私は石ころ
炎で焼いてみよ
私はびくともしない石ころ
激しくたたいてみよ
私は強くて硬い石ころ
深い暗闇に閉じ込めてみよ
私は独り輝く石ころ
やがて砕け散り灰になって消えていく
そんな自然の摂理さえ跳ね返す石ころ
「生き残った私 私はダイヤだ」



ダイヤの原石は一見ただの石ころのようではあるけれども、だれしも磨けば輝ける可能性を秘めているというメッセージ性、さらにこの詩の背景には、周りの環境に左右されず、「わたしはわたし、あなたはあなた、自分と他人は違っていい」というメッセージが込められているように感じます。十人十色や千差万別などのことわざにもありますが、考え方や生き方は人それぞれ。また、令和の時代は多様性の時代と言われます。他の生き方や個性を尊重しつつも、自分は自分らしくあることが重要です。それぞれがもった個性をぜひ大切にしていきたいものです。

生徒全員が、令和4年をそして長い2学期を無事故で有意義に締めくくれることを心から願っています。地域・保護者の皆様には引き続き、生徒並びに本校の教育活動を温かく見守っていただけますようお願いいたします。

11月の西中

ZERO 運動月別目標
「時間を守ろう」

月別 保健目標
「姿勢に関心をもとう！」

三者面談終了

11月16日（水）から22日（火）までの平日5日間、三者面談が行われました。この面談の中で主に学習面や生活面について生徒、保護者、教員で話し合い、内容を共有することができました。特に3年生は、進路についての確認がなされました。

先日、行ったいじめアンケートにおいて「困ったときに誰にも相談しない。」と回答した生徒が数名いました。一人で悩みを抱え込むと気持ちが塞ぎこみがちになり、解決する手段もなかなか見つかりません。困り感をもつことは誰にでもあることです。勇気をもって話しやすい大人に相談してください。また、手紙や電話で相談する方法もあります。

くり返しになりますが、決して一人で悩みを抱え込まないでください。



ICT機器を活用した家庭での学びの薦め

11月15日（火）に学校教育指導訪問があり、上川教育局指導主事が来校しました。その際に1人1台端末の実現により配布されているタブレットの使い道について「日本の場合はゲーム等に使っている時間が長いですが、欧米では調べるとき的手段として使うケースが多いです。家庭で宿題や復習に使うのはもちろん有効ですが、自分で興味をもったり、課題解決を行う上で調べたりするときに活用するのがもっとも効果的です。」という助言がありました。富良野西中学校では、タブレットの家庭への持ち帰りを推奨しています。活用する上でのルールを守りながら新たな発見を体感してほしいと思います。



人権教室

11月15日（火）に人権擁護委員の並河秀幸様、山本英恵様を講師としてお招きし、1学年を対象に「人権教室」を行いました。

いじめに関する教材のDVDを視聴して、その後「いじめをZEROにするためにはどうしたらよいか」について生徒一人一人が自分の考えをまとめました。

コロナ禍は第八波に入ったと言われています。このような状況だからこそ、皆さんがお互いのことを考え、思いやりの心をもって学校生活を過ごしてほしいと考えています。



部活動オンライン支援

11月24日(木)に2回目のスポーツ庁主催 sport in life 事業「部活動オンライン支援」がありました。この事業は、授業や部活動において、スポーツの充実や効果的な指導が受けられる環境を整備することを目的としており、全国で富良野市と登別市、日野市(東京都)、うるま市(沖縄県)がモデルとなって実施しています。富良野市は野球が対象で富良野西中学校と樹海学校が参加しています。1回目は、今後の打ち合わせも兼ねて



10月にNTT東日本野球部の元監督や選手が来校し、直接、野球部員に指導していただきましたが、今回は東京とオンラインでつなぎ、画面越しからゴロの捕球フォームやシャドーピッチングについてアドバイスをいただきました。来年1月までにあと2回、オンラインで指導していただく予定です。

さらに今後、sport in life プロジェクトの一つである体の可動域や柔軟性を調べる「セルフチェック」を2学年対象に行う予定です。



進路説明会

10月31日(月)に3年生とその保護者を対象とし、本校体育館において進路説明会を行いました。進路担当の坂田教諭から上川教育局で説明のあった「令和5年度道立高等学校入学者選抜」に関わる情報について共有するとともに



私立高校や通信制の学校についての話がありました。

3年生は来年の3月で義務教育9年間を終了し、それぞれの新たな道へ踏み出すことになります。生徒のこれからの進路選択を考える上で、重要な説明会となりました。



大会やコンクールの結果

【サッカー部】第13回旭川・道北地区カブスリーグU15 ディビジョン2 優秀選手 下村 昊 さん、石野 昂春 さん
グループB 得点王 石野 昂春 さん

【卓球部】○沿線中学新人戦兼VICTAS杯卓球大会

中学男子団体 優勝

中学男子シングルス 準優勝 柿木 玲皇 さん、第3位 佐々木煌晟 さん

中学女子シングルス 優勝 松谷 未結 さん、第3位 城座 奈月 さん、田中 夕蘭 さん

【女子バレーボール部】富良野地区中学校選抜バレーボール大会 第3位

【ソフトテニス部】北海道中学生団体対抗ソフトテニス大会上川代表決定戦 第3位

【プログラミング】U16旭川プログラミングコンテスト大会 競技部門 優勝 石黒 幹太 さん
教育長賞 石黒 幹太 さん
審査員特別賞 小河 樹生 さん
学校対抗戦 優勝(石黒幹太さん・廣嶋涼さん・小河樹生さん)

【作文】中学生作文コンクール 優秀賞 佐藤 美杏 さん
全国中学生人権作文コンテスト旭川地方大会 優良賞 石黒 幹太 さん

1学年親子レクリエーション

11月11日(金)に1学年親子レクリエーションが行われました。この日のためにPTA1学年委員長の北村さんが中心となり綿密に計画を立ててきました。内容はミニバレーボール。当日は多くの保護者の皆様に参加していただき、6面張った全てのコートから歓声が上がり、大いに盛り上がりました。

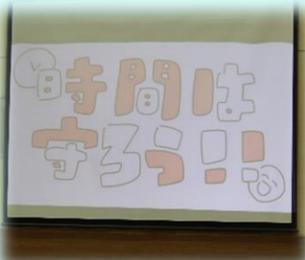
このレクリエーションにより笑顔がたくさん見られ、親子の絆がより一層深まりました。コロナ禍ではありますが、感染症対策を講じながらの有意義な取組によって充実した一時となりました。



全校集会より

11月9日(水)に全校集会を行いました。今月のZERO運動の目標「時間を守ろう」について寸劇を交えながら全校生徒に伝えていました。

富良野西中学校では、現在、ノーチャイムで普段の学校生活を過ごしています。生徒はチャイムがなくても『あたりまえ』のように時間を守っています。



12月9日(金)に富良野市PTA連合会「研究大会」が開催されます。嶋崎裕美氏(日本ペップトーク普及協会ファシリテーター)を講師としてお招きし、「コミュニケーションを円滑に!ペップトーク体験会」と題しご講演いただきます。内容は言葉かけの大切さについてです。乞うご期待!!

※ちなみに今年度、富良野市PTA連合会の事務局を富良野西中が担当しています。

- 1 (木) 2学期期末テスト①(1,2年)
- 2 (金) 2学期期末テスト②(1,2年)
学力テスト(3年入試模試)
- 5 (月) 心に響く道徳(全学年)
- 6 (火) 常任委員会
- 7 (水) 全校集会
職員会議(13:50下校)

- 12 (月) 参観日(3年)
- 13 (火) 参観日(2年)
- 14 (水) 職員会議(13:50下校)
- 15 (木) 参観日(1年)
- 16 (金) メセナ協会事業(3年)
- 21 (水) 校内研修(13:50下校)
- 23 (金) 2学期終業式

- 24 (土) 冬季休業開始
- 26 (月) 学習サポート①
- 27 (火) 学習サポート②
- 28 (水) 学習サポート③
- 29 (木) 学校閉庁日(～1/3)